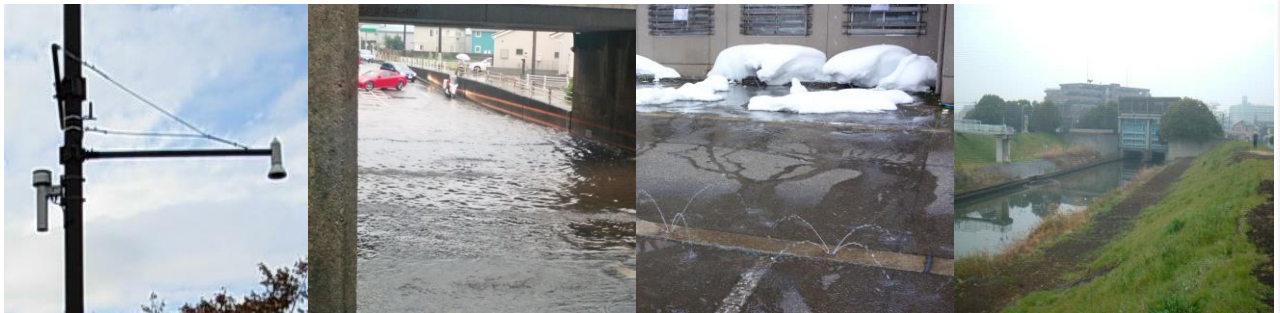


# マルチ設備監視システム

道路、河川、港湾、工場等、様々な場所に設置されているセンサー、監視カメラ、ポンプ等の現地設備をIoTクラウドへ接続し、一つのシステムで遠隔監視を行うことができます。

## 設備毎に遠隔監視システムの構築が必要と思いませんか？

### ◆観測シーンの例



気象観測

アンダーパス

消雪設備

河川水位

### ◆現地設備の例



積雪計



監視カメラ



ポンプ



既設盤



水位計



雨量計

**I o T技術**により、**様々な種類の設備監視を一元化**します



### 特長1 一つのシステムで様々な設備を監視

設備毎に個別の監視システムを構築する必要がなく、一つのシステムで遠隔監視が可能となります。異なる部門間での情報共有も簡単にできるようになります。



### 特長2 低コストによる遠隔監視の実現

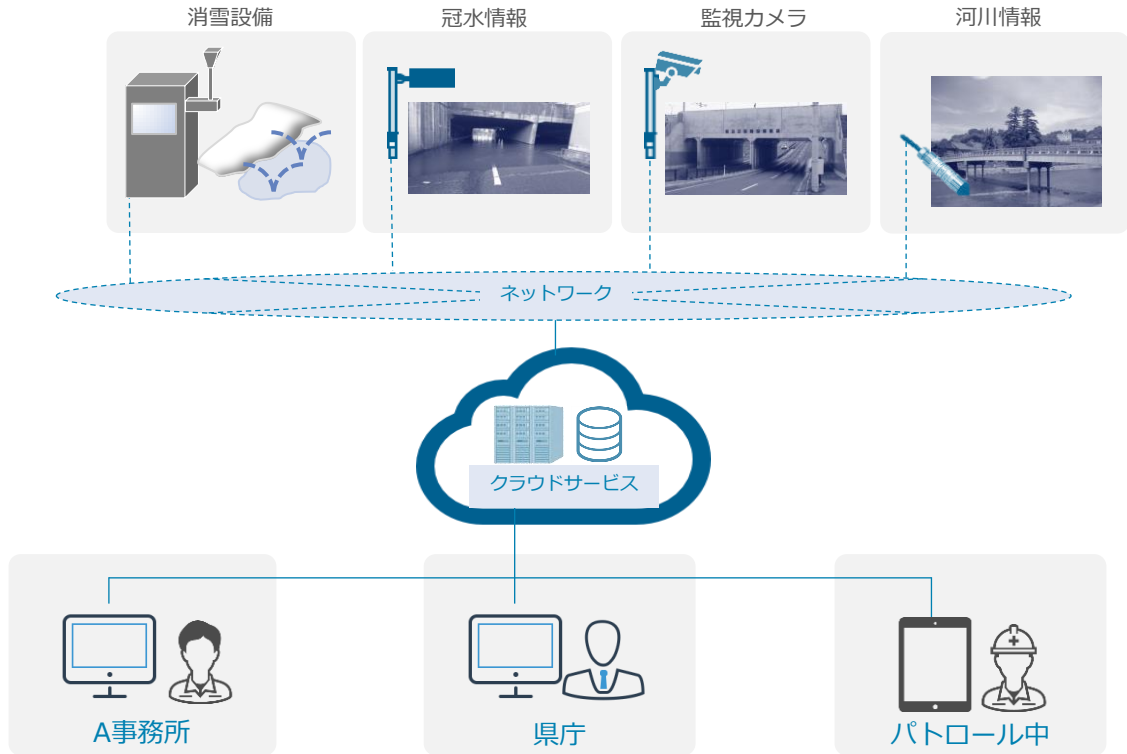
既存の現地設備にゲートウェイ端末を追加するだけで、IoTクラウドへ接続できます。

※アナログ4点、デジタル8点まで接続可  
接点数が上記を超える場合でもご相談ください



# システム構成例

様々な種類の設備監視を一つのシステムで実現できます。



## 画面イメージ

設備種別毎の運転状況／異常発生を一目でわかります

The interface is divided into three main views:

- メイン画面 (各設備種別)**: The main dashboard showing a grid of equipment status cards. Each card displays the equipment name, status (e.g., 5/5 for normal, 0/5 for warning), and a warning icon.
- サブ画面 (設備一覧)**: A sub-view showing a comprehensive list of all equipment with their respective status indicators.
- 子画面 (個別設備)**: A detailed view for a specific piece of equipment, showing a live video feed, system parameters, and control buttons.

設備一覧で観測地点毎の状態がわかります